授業科目名	関係法規・制度	科目区分	必修科目
年度	2023	年次	1年次
開講時期	1年次2学期	授業方法	座学
時間数	30	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	北川 孝伸		

学習目標	美容師法を中心に、業務や施設などについての制度などを学ぶ。 美容業において、法律や制度を正しく理解し、働く際の心構えなど を学ぶ。		
教科書	公益社団法人 日本理容美容教育センター 関係法規・制度 美容師法関係法令集		
授業計画	法の形式 衛生法規の概要 衛生行政を担う行政機関 理美容師法 用語の定義 理美容師に関する規定 理美容所に関する規程 立ち入り検査と環境衛生監視員 違反者に対する行政処分 罰則 関連法規		
授業の進め方	講義 小テスト プリント		
試験の実施方法	学期末試験 筆記試験(4択)		
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。		

授業科目名	衛生管理	科目区分	必修科目
年度	2023	年次	1・2年次
開講時期	1年次1学期	授業方法	座学
時間数	90	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	石畒 史		

**科日情報			
学習目標	衛生管理全般特に、公衆衛生、環境衛生、感染症を理解、学習させることにより、理容師、美容師の業務に必要な専門的な衛生知識を習得させる。理美容師の資格を習得させることにより、公衆衛生の向上に資することを目標とする。		
教科書	公益社団法人 日本理容美容教育センター 衛生管理		
授業計画	公衆衛生の概要 保健所と理美容業 保健 母子保健・成人高齢者保健・精神保健 環境衛生 空気環境・衣服住居の衛生・上下水道と廃棄物・衛生害虫 感染症 感染症の総論 人と感染症・病原微生物・感染症の予防 感染症の各論 主な感染症 衛生管理技術 消毒法総論 消毒とは・消毒の意義・理美容の業務と消毒の関係 消毒法と適用上の注意 消毒法各論 理学的消毒法・科学的消毒法 すぐれた消毒法とその実施上の注意 消毒法実習 各種消毒薬・理美容所の消毒の実際		
授業の進め方	講義 小テスト プリント		
試験の実施方法	学年末試験 筆記試験(4択)		
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。		

授業科目名	保健	科目区分	必修科目
年度	2023	年次	1・2年次
開講時期	1年次2学期	授業方法	座学
時間数	90	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	細野 恵子		

: 科日情報	
学習目標	健康であるために、人体の構造と機能について、正しい知識を身に つけ、美容業に活かせるように理解させる。 特に美容業に関わりの深い皮膚や皮膚付属器官の知識を深め、理解 させる。
教科書	公益社団法人 日本理容美容教育センター 保健
授業計画	人体の構造及び機能 骨格器系・筋系・神経系・感覚器系 血液、循環器系、呼吸器系、消化器系 皮膚科学 皮膚の構造 皮膚付属器官の構造 皮膚と皮膚付属器官の生理機能 皮膚と皮膚付属器官の保健 皮膚と皮膚付属器官の疾患
授業の進め方	講義 小テスト プリント
試験の実施方法	学年末試験 筆記試験(4択)
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。

授業科目名	香粧品化学	科目区分	必修科目
年度	2023	年次	1・2年次
開講時期	1年次2学期	授業方法	座学
時間数	60	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	吉川 昌範		

・ 科日情報	
学習目標	香粧品は、人の髪、肌、爪などに直接使用する製品であることから、 使用に伴い身体に重大な影響を及ぼさないよう、香粧品の原料や製 品に関する科学的性状、安全性、安定性等に関する知識を習得する。
教科書	公益社団法人 日本理容美容教育センター 香粧品化学
授業計画	香粧品概論 香粧品の社会的意義と品質特性・香粧品の規制 香粧品の安全性と取り扱い上の注意 香粧品原料 水性原料・油性原料・界面活性剤・高分子化合物 色材・香料・その他の配合成分 基礎化粧品 皮膚清浄用香粧品・化粧水・クリーム、乳液 その他の基礎化粧品 メイクアップ香粧品 頭皮・毛髪用香粧品 シャンプー剤、スタイリング剤・パーマ剤・ヘアカラー製品 育毛剤 芳香製品と特殊香粧品
授業の進め方	講義 小テスト プリント
試験の実施方法	学年末試験 筆記試験(4択)
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。

授業科目名	文化論	科目区分	必修科目
年度	2023	年次	1・2年次
開講時期	1年次2学期	授業方法	座学
時間数	60	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	澤田 栄一 早瀬		

• 科目情報		
学習目標	美容の歴史を学ぶことにより、歴史の中での美しさを知り、その 知識を今のデザインのヒントとして学んでいく。 お客様が求める美しさを理解できるように、基本を学んでいく。	
教科書	公益社団法人 日本理容美容教育センター 文化論	
授業計画	日本の理美容業の歴史  ファッション文化史・日本編  縄文・弥生・古墳時代 古代・中世・近世・近代・現代  ファッション文化史・西洋編 古代エジプト・古代ギリシャ、ローマ・古代ゲルマン 中世ヨーロッパ・近世・近代・現代  礼装の種類 和装の礼装・洋装の礼装	
授業の進め方	講義 小テスト プリント	
試験の実施方法	学年末試験	
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。	

授業科目名	美容技術理論	科目区分	必修科目
年度	2023	年次	1・2年次
開講時期	1年次1学期	授業方法	座学
時間数	150	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	米岡 千絵 錺 美智恵	平田 友美 早	頼 剛 松本 晴夏

学習目標	美容技術を習得するために、科学的に裏付けされた合理的な理論 を理解し、身につけていくための知識を学ぶ。	
教科書	公益社団法人 日本理容美容教育センター 美容技術理論1 美容技術理論2	
授業計画	美容技術の基礎 美容用具 シャンプーイング ヘアデザイン ヘアカッティング パーマネントウエービング ヘアセッティング ヘアカラーリング エステティック ネイル技術 メイクアップ 日本髪 着付けの理論と技術	
授業の進め方	講義 小テスト プリント	
試験の実施方法	学年末試験 筆記試験(4択)	
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。	

授業科目名	運営管理	科目区分	必修科目
年度	2023	年次	1・2年次
開講時期	1年次1学期	授業方法	座学
時間数	30	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	米岡 千絵		

• 科日馆報	<u>,                                      </u>	
学習目標	経営とは何か、など経営の基礎を理解する。人を雇う上で経営者 が考えていることを学ぶと共に従業員として働いていく上で求め られることについて理解する。	
教科書	公益社団法人 日本理容美容教育センター 運営管理	
授業計画	経営とは・経営者とは 経営が必要とされる理由・経営とは何か・経営戦略 理美容業の経営について 競争の変化・サービスとしての理美容・理美容業の顧客 資金の管理 収支と損益・会計の考え方・税金について 人という資源 人の能力を高める・人をやる気にさせるために 従業員としての視点から 社会保険 サービス・デザイン 顧客満足の実現のためのシステム マーケティング マーケティング・ミックスの要因 サービスにおける人の役割 接客の実践	
授業の進め方	講義 小テスト プリント	
試験の実施方法	学年末試験	
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。	

授業科目名	美容実習	科目区分	必修科目
年度	2023	年次	1・2年次
開講時期	1年次1学期	授業方法	実技
時間数	900	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	米岡 千絵 錺 美智恵	平田 友美 早	賴 剛 松本 晴夏

・科目情報	
学習目標	技術の理論を理解し、頭で理解したことを意識的に体で行う。 反復練習を行うことにより、その過程で発見や工夫を行い技術 を身につけていく。
教科書	公益社団法人 日本理容美容教育センター 美容技術理論1 美容技術理論2 美容実習1 美容実習2
授業計画	シャンプーイング&リンシング (サイド・バック) ヘッドマッサージ ブロー セット パーマネントウエービング (ワインディング) 基本巻き・国家試験巻き オールウエーブセッティング 国家試験カット カット (ワンレングス・グラデーション・セイムレイヤー・レイヤーカット・メンズショート・レディスロング) ヘアカラー
授業の進め方	各項目ごとに普段の作品の採点
試験の実施方法	学年末試験 相モデル及びモデルウイッグによる実技試験
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。

授業科目名	パーソナルカラー	科目区分	選択科目
年度	2023	年次	1年次
開講時期	1年次1学期	授業方法	座学
時間数	30	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	中村 裕美子		

学習目標	色の持つ、文化的、感覚的な力を身につけるために、より確かな 知識とセンスを学んでいく。
教科書	パーソナルカラー検定 3級公式テキスト
授業計画	色彩と文化 四季の自然を表す色・日本の色の歴史・色と生活 色彩理論 色の仕組み CUS表色系 色の三属性と対比現象 色の感情効果 CUS配色効果 色とファッション ファッション概論・ブライダルと色彩 パーソナルカラー パーソナルカラー パーソナルカラー パーソナルカラーの特徴
授業の進め方	講義 小テスト プリント
試験の実施方法	学年末試験
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。

授業科目名	接客マナー	科目区分	選択科目
年度	2023	年次	2年次
開講時期	2年次1学期	授業方法	座学 実技
時間数	60	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	細野 恵子 平田	友美	

学習目標	基本的なマナーを学ぶことにより、社会に出てからプロとして やっていくマナーを身につける。
教科書	公益社団法人 日本理容美容教育センター ビジネスマナー
授業計画	社会人としての基本 正しい動作 言葉遣い 接客の基礎 電話応対の基礎 一般常識、各種マナー
授業の進め方	講義 実習
試験の実施方法	学年末試験
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。

授業科目名	介助福祉	科目区分	選択科目
年度	2023	年次	2年次
開講時期	2年次2学期	授業方法	座学
時間数	30	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	澤田 栄一	<u> </u>	

学習目標	高齢社会を支えていくにあたり、もてなしの心と介助技術を学んで いく。
教科書	サービス介助士講座
授業計画	サービス介助士の基本理念 ホスピタリティ・マインド 高齢社会の理解 高齢者への介助方法 車いす使用者への理解と介助 聴覚障害者への理解と介助 視覚障害者への理解と介助 障害者の自立支援
授業の進め方	講義 小テスト プリント
試験の実施方法	学年末試験
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。

授業科目名	エステティック	科目区分	選択科目
年度	2023	年次	1年次
開講時期	1年次1学期	授業方法	実技
時間数	60	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	角谷 景子		

: 作日旧報	
学習目標	エステティックに関する基礎的技術を習得させる。
教科書	日本エステティック協会
授業計画	ファイシャル、ボディ各トリートメントの流れと各工程 セッティング、ベッドメイキング 片付け方法の説明と実施 フェイシャル(クレンジング) フェイシャル(マッサージ) フェイシャル(パック) フェイシャル(機器・イオン導入) ボディマッサージ
授業の進め方	講義 実習 実技テスト
試験の実施方法	学年末試験
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。

授業科目名	着物着付け	科目区分	選択科目
年度	2023	年次	1年次
開講時期	1年次1学期	授業方法	実技
時間数	60	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	伊坂 真千子 坂井	みさを	

学習目標	着物に関する知識を学び、その基本となる技術の習得をする。	
教科書	着物 着付け教本	
授業計画	着物を着た時の座礼の仕方 夜具だたみの仕方 ゆかたの着付け 女子・・細帯 男子・・貝の口 長襦袢の着方 補正の仕方 小紋の着付け 名古屋帯の結び方 帯揚げの整え方 振袖の着付け 二枚扇の帯結び 飾り帯揚げ 留袖の着付け 袋帯(二重太鼓)	
授業の進め方	講義 実技	
試験の実施方法	学年末試験 総仕上げのコンテスト	
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。	
/外侧印 IIII / 月 / 日	及ばない場合は追試験を行う。	

授業科目名	ネイル	科目区分	選択科目
年度	2023	年次	1年次
開講時期	1年次1学期	授業方法	実技
時間数	60	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	細野 恵子 早瀬	剛 松本 晴夏	

ジェルネイルの正しい知識と技術を身につけていく。 ネイルケアについて学び、爪の健康を保つための知識を身につける。	
日本ネイリスト協会 テクニカルシステム ジェルネイル	
ジェルネイル概論 ジェルネイル材料の基礎理論 爪の構造と働き ジェルネイル用具の衛生管理 ネイルケア ポリッシュカラーリング ジェルカラーリング	
<b>講義</b> 実技	
学年末試験	
100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。	

授業科目名	メイク	科目区分	選択科目
年度	2023	年次	1年次
開講時期	1年次1学期	授業方法	実技
時間数	60	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	錺 美智恵		

学習目標	メイクアップの基礎を理解させ、その技術を習得させる。 様々なメイクの技法を学んでいく。	
教科書	社団法人 JMA 日本メイクアップ技術検定公式テキスト	
授業計画	メイクアップ技術者の心得 スキンケア用品の種類、扱い方 アイブロウ、アイシャドウ、アイメイク リップ・チーク・ハイライト シェーディング、ニュアンスカラー トータルメイク スキンケア 相モデルによるトータルメイク 創作メイク (ハロウィン、老けメイク、キャッツメイク、ビジュアルメイク、舞台メイク、アニマルメイク)	
授業の進め方	講義 実技 作品ごとの採点	
試験の実施方法	学年末試験	
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。	

授業科目名	総合	科目区分	選択科目
年度	2023	年次	1・2年次
開講時期	1年次2学期	授業方法	実技
時間数	210	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	米岡 千絵 錺 美	智恵 平田 友	美 早瀬 剛
担ヨ教具石	松本 晴夏 東久保	と 正一 岩永 純	

• 科日育報		
学習目標	実習で修得した技術をもとに、さらに高度な専門知識や技術を 身につける。	
教科書	公益社団法人 日本理容美容教育センター 美容実習1・2	
授業計画	編み込み、三つ編み、自由創作 おしゃれ染め、ウイービング 新日本髪、自由創作 応用パーマ まつ毛エクステンション 応用カット(レディス・メンズ) ヘッドスパ 競技会種目 ヘアーショー練習	
授業の進め方	講義 実習 各項目ごとに作品の採点	
試験の実施方法	学年末試験	
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。	

授業科目名	体育	科目区分	選択科目
年度	2023	年次	2年次
開講時期	2年次1学期	授業方法	実技
時間数	30	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	米岡 千絵		

* 件日 情報	9
学習目標	体力をつける、楽しく体を動かす、運動の楽しみを味わう
教科書	
授業計画	バスケットボール テニス 卓球 ソフトバレー バドミントン
授業の進め方	実技
試験の実施方法	平常点
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。

授業科目名	ブライダル	科目区分	選択科目
年度	2023	年次	2年次
開講時期	2年次2学期	授業方法	実技
時間数	30	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	黒川 弘子 田中	美香	

· 件日肎和 	
学習目標	ブライダルに関する技術を身につける。
教科書	美容理論他
授業計画	着物着付けの手順 造花、生花でのブーケ作り 洋装メイク、ヘアーでの作品作り ネイル
授業の進め方	講義 実習
試験の実施方法	作品での評価
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。

授業科目名	ヒ゛ューティアト゛ハ゛イサ゛ー	科目区分	選択科目
年度	2023	年次	2年次
開講時期	2年次1学期	授業方法	実技
時間数	30	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	錺 美智恵		

17日月秋		
学習目標	メイク検定2・1級合格に必要な技術を身につける。	
教科書		
授業計画	2級検定内容(スキンケアからフルメイク) 1級検定内容(カウンセリングやアドバイスを取り入れた フルメイク)	
授業の進め方	講義 実習(相モデル)	
試験の実施方法	学期末試験	
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。	